環境学習施設等(講座等)事業計画書

種別	認定番号	68	(令和	17年9月12日	認定)	環境分野	
□ ፟፟፟፟፟た	団体名	うつくしいやまた	がた ・ もがみた	がわふぉーらも	``	□ 地球温暖化対策	
□ 施設		-				□ 省エネルギー	
■ 講座	美し	い山形・量	最上川フ	゚ォーラム	3	□ 再生可能エネルギー	
■・神座						□ 循環型社会形成	
所在地 〒	990-0845					口 自然との共生	
山形県山形	■ 生活環境の保全						
支所内 □ その他()							
連絡先				TEL : 023-			
部署名:				FAX : 023-666-3738			
担当者名:				Email: mh-mogamigagwa@eagle.ocn.ne.ip			
HPのURL: https://www.mogamigawa.gr.jp/							
<< 事業の内容 >>							
□ 環:	境学習施設等	等事業 ■	■環境学習講	構座等事業	対象者		
		み問題に関する議			② ■ 制限な	- よし □ 制限あり	
身近を	川や水辺の健	康診断やごみの回	収調査を通し	た出前講座	制限ありの	場合、対象者とその理由	
提供している環境学習のポイント							
		問題を自分事と	感じてもらえ	.るような講座	や		
体験がつ	できます。						
			内	容			
す。「海岸 ているロフ ます。 康診断」、	漂着物回収 さなゴミの パラスチック どんなとこ	体験」は、マーロ収の大変されたサースのにゴミが捨ていた。	イクロプラスを目で見て魚 たルダー、し ないなかし ないなかない でられやすし	くチックやレ 虫れて体験し レインスティ 引近な川や水 いか、どんな	ジンペレット ていただくた ック等のワー 辺を調査する ゴミが捨てら	体験事業を行っていま 等、環境に影響を与え めのプログラムです。 クショップも行っての り り近な川や水辺の健 れて出前講座等も行っ した出前講座等も行っ	
日出二	·상·ㅁœ	<u> </u>			15 + 1		
兄子可	[能日時				「凹めだり	り受入れ可能人数	
※通年でない場合はその理由					!	特になし	
						所要時間	
					希望に	沿って調整可能	
申込む	み方法		申込みの	際の注意点	利用料金	■ 有料 □ 無料	
事前予約	□ 不要	•		7	与料の場合はその	の理由及び金額の積算根拠	
予約方法	■ 要 (½ ■ 電話 ■ 電子メー		重なることも でまずは日	*** **	①のワークショ 貴が必要となり	ップは講師派遣料、参加 ます。	

専門スタッフ	氏名 安部 明子 所属·役職名	氏名 佐藤 浩美 所属·役職名			
(環境学習施設について説明できるスタッフを 1名以上記入してください。)	事務局 環境学習に関する主な経歴 学校や企業、団体での海岸漂着物問題、SDGs研修講師 美しいやまがたクリーンアップキャンペーンやスポGOMI大会での出前講座 海岸漂着物問題での展示や回収体験事業	事務局 環境学習に関する主な経歴 身近な川や水辺の健康診断での学校サポート 身近な川や水辺の健康診断での出前講座 海岸漂着物問題での展示や回収体験事業			
安全確保 (見学者の受入れに際し、配慮していること)	屋外での活動はできる限り時期や時間を調整し、参加者の体調に配慮している。虫よけ剤や熱中症対策キット、ミストファンなどを用意し、参加者にも 日除けや対策を呼びかけている。				
実績	令和6年度の受入れ実績 35 団体 645名 小学校、高等学校や地域の英語教室等での海岸漂着物問題啓発のゲスト 講師、出前講座やマルシェ、屋内外イベントでの展示、ワークショップ、体験 や展示資材の貸し出しを行いました。山形県青年の家のSDGs体験事業でも スポGOMI大会と併せて内陸域からのアクションとして説明を行っています。 山形県環境エネルギー部循環型社会推進課、企業との連携での啓発も行っ ています。内陸域から海洋ごみ問題に取り組んでいる地域団体の視察への 同行、現地での説明も行いました。				
その他 参考事項					